

## 農村生活マイスター協会上小支部の総会・研修会が開催されました

令和7年3月6日（木）に、上田合同庁舎講堂にて、長野県農村生活マイスター協会上小支部の総会と研修会が開催され、24名の出席がありました。

総会では、会員から多くの意見が出され、来年度の活動に向けて良いスタートが切れました。

研修会は、「地域の食文化をつなぐ懸け橋～信州東御 食の風土記と未来への取組～」と題し、とうみ食の風土記編纂委員会 会長 榎原 由紀子氏より講演いただきました。行事食や郷土料理が忘れ去られないうちに書き残して伝えなければという思いから、東御市の歴史、義母より見聞きした郷土食等を委員会のメンバーと共に編纂されました。また、農村生活マイスターの OG である榎原氏から、マイスターでの取り組みや自身の経験についてお話いただきました。

バイタリティー溢れた先輩のお話に、参加者は目を輝かせて聞き入っていました。

休憩時間には役員を持ち寄った漬物やお菓子で、一息入れながら、和気あいあいとした雰囲気の中で話に花を咲かせていました。会員同士のつながりが深まる、大変有意義な時間となりました。



研修会の様子